



NKE
危険な暑さを見える化
冬のインフルエンザ対策にも

NKE(京都市伏見区、075・924・0653)は熱中症警戒レベルやインフルエンザ警戒レベルを表示する「WBGTれんら君」を発売。工場内やオフィスの暑さ危険度を見える化し、熱中症対策やインフルエンザ対策に活用できる。

同製品は温湿度センサーから暑さ指数(WBGT)を計算。熱中症警戒レベルは4段階で本体のランプやモニター画面に表示し、警戒レベルが高まると警報ブザーやメール通知が可能。インターネット接続は有線LANと無線LANに対応し、HDMIケーブルでモニター表示も容易にできる。

過去400日分の状態記録(温度、湿度、暑さ指数、絶対湿度、人感音)を自動保存。CSVデータやグラフ画像でメール送信も可能で、人感センサーや音センサーも搭載しており、倉庫など夜の不審者の侵入検知といった簡易セキュリティとしても有効だ。

乾燥しやすい冬場は温湿度センサーから実効湿度や絶対湿度を計測し、火災やインフルエンザになりやすい環境の危険度も知らせてくれる。